

知名町道・県道拡張・歩道設置は。

町長…事業採択について県と協議する。

答弁 町長 空き家については所有者の財産であることから管理については基本的には所有者が行うべきと考えるところです。近年いくつかの自治体で空き家等の適正管理に関する

条例等を制定して空き家対策に必要な措置を講じているようです。本町においても管理が不十分な空き家などのようにしていくか条例整備も含め、今後の大きな課題と認識しております。



森山 進 議員

質問 農産業振興において、指定野菜事業・特定等野菜事業、県単野菜事業についての説明を求め

答弁 町長 野菜価格安定対策事業は野菜の価格が著しく低落した場合に、国、県、生産者等が積み立てた資金を財源として、生産者に補給金を交付することにより、生産者の経営安定を図るとともに計画的な生産出荷を促進することを目的としています。

各事業の負担金の内訳は指定野菜事業で国六十%県二十%生産者二十%、特定野菜事業は国五十%県二十五%生産者十九%四%市町村一・四%、J A 一・四%、経済連二・八%、県単野菜事業は県三十六・五%生産者二十%市町十三% J A 十四%経済連十六・五%となっております。

質問 事業についての町の負担は。

答弁 町長 県野菜価格安定対策事業の平成二十四年度資金造成額五、六二六万九、一〇〇円のうち十三%の七三二万四、九八二円が町からの積立額です。二十四年度は二月と三月にあって二、〇六二万四、〇六〇円の交付がありました。

質問 花卉等も事業の創設ができないものか。

答弁 町長 安定基金創設等による生産者支援制度の必要性は認識しております。今後、関係機関への働きかけを重ねながら進めて参ります。

質問 二十五年度の夏植え計画面積は。

答弁 町長 二十五年度夏植面積は知名町二八〇畝、和泊町一七〇畝、計四五〇畝計画しております。

質問 原田スタンド前より農協スタンドまでの道路拡張、歩道の設置は。

答弁 町長 指摘の箇所は、町道中央線と県道国頭知名線で構成されており、両路線共、すでに片側一車線の規格改良済みであります。歩道設置については、今後地域の意見集約が整った段階で、事業採択について県と協議して参りたいと考えております。



信号機設置が急務では…

質問 バイパス西口（T マート前交差点）への点滅信号機の設置について。

答弁 町長 信号機や標識については、警察署からの申請により鹿兒島県公安委員会が決定し、設置してあります。信号機の設置要望箇所は、道路管理者である鹿兒島県や沖永良部警察署、地元の知名町の皆さんとの調整を図っていく必要があります。

質問 交通安全協会、防犯協会の事務の統合はできないか。

答弁 町長 それぞれの目的が違うことから、事務及び事務所体制の見直し等につきましては、両団体で十分に協議する必要があります。

第56回 奄美群島市町村 議会議員大会 天城

五月十六日第五十六回奄美群島市町村議会議員大会（群島市町村議会議長会主催）が天城町で開催され、十二市町村の議員や市町村長が出席。各地区から提出された次の八議題が採択。その後、群島市町村議会議長を代表して本町議会の田中富行議長が決議文を朗読、満場一致で採択され閉会となりました。

《採択された八議題》

- ① 平成二十六年度以降の奄美群島振興開発特別措置法の延長・充実について
- ② TPP交渉におけるサトウキビ・畜産等の例外品目扱いについて
- ③ 輸送運賃・航空運賃支援事業の創設について
- ④ 鹿兒島新港区における農産物荷捌場の施設整備について
- ⑤ 亀徳港の総合的な早期改善について
- ⑥ 主要地方道名瀬〜瀬戸内線及び一般県道曾津高崎線、一般県道篠川〜下福線の改良促進について
- ⑦ 藻場再生事業の拡大予算の確保について
- ⑧ 徳之島における産婦人科医師確保について